



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和5年12月4日 発行者 校長 柴山 敬

- 自らすすんで学ぶ子ども
- 互いを認め合い自分と相手を大切にする子ども
- 健康や安全に気を付ける子ども

地域の先生から学ぶ！ まちの行政・産業を体験的に

地域との連携・協働の一環として、地域の専門家の方を「先生」としてお招きし、総合的な時間などでご指導をいただきました。普段の授業では学ぶことのできないことに、子どもたちは興味深そうに授業に参加していました。

税金は何のために？

6年生が帯広市市役所市民税課の職員の方に税金が50種類以上あることや、私たちの生活に関わるあらゆるところに役立っていることについて説明をいただきました。もし、税金がなかったらどんな社会になってしまうのか…。当たり前前に受けられるはずのサービスを受けられなくなるなど、深刻な状況になってしまうことを知り、税金の必要性を実感したようです。



お砂糖って？

1年生が「いただきますカンパニー」の職員の方に砂糖の原材料や種類などについてご指導をいただきました。砂糖が十勝を代表する農産物の一つ「甜菜(ビート)」から作られていること、

砂糖には、上白糖、グラニュー糖、黒糖、ザラメなどがあり、子どもたちは見た目や舌触り、味の違いなどについて体験的に学びました。身近な「砂糖」が十勝の農業と大きく関わっていることに興味深そうにしていました。



土橋直美 教諭

これから よろしくお願いします

松浦尚人教諭の後任として土橋直美教諭が着任しました。十勝管内の小学校での勤務経験があり、本校では算数科を担当します。図工科(図工・美術科)も専門としています。

土橋直美 教諭 からの言葉

12月1日(月)から勤務させていただいています。子ども達が早速顔と名前を覚えてくれて、元気に挨拶してくれたり、名前を呼んで話しかけてくれたり、笑顔で手を振ってくれたり...とても嬉しく、あたたかい気持ちになりました。3月までの4ヶ月間、どうぞよろしくお願い致します。